

令和5年第8回西予市教育委員会定例会 会議録

I 開会の月日及び場所

令和5年8月29日(火)

西予市教育保健センター4階 第二研修室

II 定数

5人

III 出席者

教育長	松川 伸二	委員	梅川 俊一
委員	木下 弘規	委員	酒井 史朗
委員	兵頭 美和		

IV 欠席者

なし

V 議事に出席した公務員の職氏名

教育部長	谷口 佳代	教育総務課長	山崎 徳博
学校教育課長	青木 志郎	まなび推進課長	大崎 伸一
教育総務課長補佐	橋本 欽司	教育総務課長補佐	土居 靖史
学校教育課長補佐	榎田 寿美子	学校教育課長補佐	垣内 洋範
まなび推進課長補佐	高木 邦宏	まなび推進課長補佐	木崎 真近

VI 傍聴者

5人

VII 会議の概要

1 開会

教育長

午後3時開会を宣する。

傍聴人に、西予市教育委員会傍聴規則を遵守するよう告げる。

本日は、日程を変更して「議案第18号令和6年度使用小学校教科用図書採択について」の議案審議を先に行うことについて諮る。

全委員

異議ない旨答える。

教育長

異議なしと認める旨告げる。

2 案件

- 議案第 18 号 令和 6 年度使用小学校教科用図書の採択について
- 教育長 事務局の説明を求める。
- 学校教育課長 令和 6 年度使用小学校教科用図書の採択について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 21 条第 6 号の規定により、採択を求める原案を説明する。内容の詳細については、担当者から説明する旨述べる。
- 教育長 内容の詳細について、説明を求める。
- 学校教育課長補佐 西予市教科用図書選定委員会より提出された選定結果を参考に慎重に検討した。採択したい小学校教科用図書原案について教科・種目ごとに発行者名、採択理由の順で説明する。

・国語：光村図書

どの発行者もそれぞれに工夫されているが、特に光村図書は、見通しを持った学習ができるよう配慮されており、前学年までに学習した内容とのつながりが分かりやすく示されている。

物語教材の読み取りにおいては、他の発行者と比較して最も練られており、考えを深めていく流れが分かりやすい。

内容が充実しており、学習過程に沿った課題を示し、系統的・発展的に学習できるよう構成されている。

・書写：教育出版

我が国の言語文化に関する事項である書写の資質や能力を身に付けることができるように、どの学年においても偏りなく配慮されている。

書写を学習や日常生活で生かせるよう、文字を使う場面を幅広く示すなど工夫されている。

学習の進め方やめあてがはっきりと分かるように表示してあり、児童への配慮が行き届いている。

ウェブサイトも充実している。構成が適切で、児童にとって視覚的にも見やすい文字の配置等がされている。

・社会：東京書籍

全体を見通した学習ができるように配慮されている。「つかむ」「調べる」「まとめる」という学習の 3 つのステップが大きく示されており、分かりやすい。また、学習のねらいも分かりやすくなっている。

「ことば」でまとめることを意識した構成となっており、学習した内容をまとめる活動においては、「キーワード」である「ことば」が示され、教員にとっては大切な言葉を児童に伝えやすい。また、まとめることに苦手意識のある児童にとっても分かりやすい構成となっている。

5・6年生では、教科書が分冊となっており、その軽さによってより使いやすい教科書となっている。

・地図：帝国書院

教材の選定が適切で使いやすい。各学年の学習内容に則した学習ができるよう配慮されており、理解を助ける構成となっている。

ページ数が多い分、情報量が多く、地図についての説明や約束事、地図記号、見方、使い方など、地図に関する情報を取捨選択しながら数多く提供できることが魅力である。

QRコードは他の発行者の地図にも掲載されているが、帝国書院のデジタルコンテンツの見栄えが良く、分かりやすい。

・算数：啓林館

全体的に図が見やすく使いやすい。教材の内容も充実している。また、系統的・発展的に学習の流れが構成されており、見通しを持った学習ができるよう配慮されている。

紙面構成の面では、文字のバランスが良く、見やすいつくりとなっている。

QRコードを使って練習問題に取り組めるよう工夫されており、答えにたどり着くまでの計算の仕方やヒント、答えが分かるようになっている。そのことにより、児童が自主的に学習できるつくりとなっている。

・理科：学校図書

完成度が高く、図や写真、イラストが充実している。

QRコードを使って動画も適切に活用できる。QRコードからはNHK for Schoolに接続できるなど、児童の興味・関心を引く仕掛けが充実している。

特に良いのは、導入が身近な内容から始まっているところである。例えば見開きの導入の写真では、キャンプファイヤーや飯盒炊爨など身近なところから始まっている。

どの単元でも最初の導入が身近で興味を引くものである。

・生活：東京書籍

写真、イラスト、文字数、文字の大きさなど全体的にバランスが取れており、児童の発達段階に適した構成となっている。

全体の色使いも良く、見ていて疲れない色づかいに工夫が見られる。特に写真は大きさ、内容ともに充実しており、児童にとって興味が湧きやすいものが使われている。

単元構成が児童の興味・関心に応じて学習展開を広げられる点も優れている。QRコードの量、内容ともに充実している。

・音楽：教育出版

日本の音楽を大事に扱っている。掲載している楽曲が魅力的であり、児童が一度は聞いたことがあるポピュラーな曲の掲載もある。

どの学年も最後に日本の歌をカラーで掲載し、君が代のページでは背景に日本の柄を使用している。

写真も美しいものが使用されている。また、イラストの使い方が良く、歌唱の場面では、曲をイメージしやすいイラストを曲の背景に使うなど、工夫がされている。

国歌のさざれ石の説明が6年生まで説明されており、扱いも丁寧で、歌詞の意味も書かれるなど細部にわたり丁寧な内容になっている。

・図工：開隆堂

それぞれの学年に合った内容で、様々な提案がされている。

全体的に構成、配列、表記の面で見やすく、使いやすい。学習のめあて等がはっきりと明示され、見通しを持った学習ができるよう配慮されており、内容も充実している。

QRコードとつながるデジタルコンテンツも充実している。

道具の使い方や材料による表現の仕方がとても分かりやすい。

・家庭：開隆堂

単元数を多く設定している。

開隆堂と他の発行者を比較すると、実技の裁縫や調理実習の数は同じであるが、それ以外の部分では細かく単元設定している。「見つめてみよう」「整理整頓」「お金」「着方の工夫」「住まい方」「家族と

つながり」などが多い。

情報量が多いため、指導の工夫は必要であるが、細かな部分に触れているため、幅広い学習ができる。

全ての単元で「学習のめあて」があり、児童が見通しをもって学習しやすい。目的を明確にしてから単元に入って学習するため、単元が終わった時に児童自身が目的を振り返ることができる。

・保健：大修館書店

児童にとって見やすい図や文字の配置がされており、その分量も適切である。

学習指導要領に沿った学習内容の選択と配置が適切である。また、有名人を使った学習の導入、写真やクイズ等、児童が楽しく学習できる工夫がされている。

・外国語：光村図書

分かりやすく、児童が楽しく学べる内容となっている。

外国の友だちのことが詳しく書かれているなど、親しみが湧きやすい構成である。

CAN-DO List もある。

単元構成が非常に配慮されており、教員にとっても指導しやすい。また、写真や挿絵が多く採用され、児童の理解を助ける構成となっている。指示が丁寧に記述されており、学習場面において、児童にも理解しやすい表記となっている。

・道徳：学研

挿絵や写真がバランスよく配置され、読みやすく、見やすい教科書となっており、児童の話し合いの場面で有効に活用できる。

文章が簡潔に処理されている点も良い。1年生の教科書では、いろいろな学び方が準備されている。

児童の気持ちを引き付けながら考えを深めさせていく工夫がされている。また、「生命の尊さ」に関する教材が充実しており、全体的にあたたかさや未来への希望を感じさせる構成となっている。「心のパスポート」「深めよう」のページも充実している。

教育長

本日まで、委員各位には、実際に教科書をご覧になられた他、愛媛県教育委員会からの選定資料や西予市教科用図書選定委員会からの

梅川委員

報告書などを参考に、それぞれ研究また精査されてきたと思うが、意見をいただきたい旨述べる。

教科書の採択にあたって、小学校学習指導要領、愛媛県教育委員会の採択基準や選定資料を参考に、多くの出版社の教科書を読ませていただいた。どの教科書もよくできており、そのうえで、意見を述べたい。

まず生活について、どの出版社もQRコードがあり、一人一台所持しているパソコンが有効に活用できると思う。

その中でも、東京書籍の教科書を開いた時の色合いが落ち着いており、写真やイラストの配置、バランスが良く読みやすく興味が持ちやすいと思える。

内容も充実しており、一例として、花を育てるところでは、種から芽が出てツボミまでどの出版社も記してあるが、東京書籍はページを進めても成長過程が並んで見える作りになっている。

低学年の児童にも理解しやすいのではないかと思う。

1年生時の生活を振り返り、新年度への希望、まとめられる巻末も良い。

次に家庭は、開隆堂の教科書が、写真、イラストの配置が良く、見やすいように思えた。

調理のところでは、調理器具の取り扱い方や食材の加工など細かく記されていると感じた。レシピや調理過程なども豊富に記されており、興味も持ちやすいと思う。

裁縫においても道具の取り扱い方など分かりやすく記されていると思う。作品の具体例や制作過程も豊富で発想力も増すのではないかと思う。

生活のサイクルを考えたり、日々の生活のなかで行う掃除など、当たり前なことと思うことも再考させてくれるところも良い。

次に音楽は、教育出版の教科書が、レイアウトなど良いと思う。

また、歌唱や演奏をはじめ、曲に合わせて体を動かしながらの授業は児童が楽しめるのではないかと思う。

いずれの教科書にも国歌君が代が掲載されており、説明もしっかりされていると思う。

教育出版の教科書には、各地のお祭りのお囃子が掲載されているのも良いと思う。

以上のことから原案に賛成する旨述べる。

兵頭委員

国語、書写、保健において提案されている教科書について意見を述べたい。

まず国語について、光村図書が提案されているが、単元ごとに見直しをもって進めていく学習方法は、児童がどのように考えていけばよいかを順序立てて導いていけるように配慮されていると思う。

特に前学年までに学んだことを、振り返りながら取り組めるように示されていることで、内容をより深く考えることができるのではないかと思う。また、季節ごとの行事や季節を表す言葉、俳句、短歌などを通して、日本文化の魅力を多く取り上げている教科書だと思う。

さらに、各単元の後にある「この本を読もう」や「本は友達」巻末にある「本の世界を広げよう」など、読書に親しめるよう随所に紹介している点が良いと感じた。

次に書写について、教育出版が提案されているが、学習の進め方が一目でわかりやすく説明してあり、非常に見やすい。文字の配列や組み立て方、力の入れ具合など、色を変えて表示され、学習者への配慮がうかがえる。児童が、「書いてみよう、書いて伝えよう、もっともっと書いてみたい」と書くことへの興味、関心が高まり、向上心が増すよう工夫されていると思う。

次に保健について、大修館書店は、写真、絵、図などの配置が見やすいものになっており、全体のページ数も適切であると思う。

健康に過ごすための生活や心身の変化、成長に必要な情報が詳しくまとめてあり、各単元の後にある「学習を振り返ってみよう」のページでは学んだ事をより確実に自分の生活に生かしていけるように作成されていると思う。また、QRコードを使って「ほけんクイズ」に挑戦することで楽しみながら学習できる。

以上の点から、原案に賛成したい旨述べる。

木下委員

まず理科について、学校図書が提案されている。

学校図書は、児童の興味、関心を引く図や写真、イラストがバランスよく印象的に配置され、非常に充実していると思う。構成も「見つけ、予想し、実験、確かめ」など、児童の思考の流れを大切にしていると思う。

巻末の「考えよう調べよう」は、実験器具の使い方や観察、実験などの手順や方法、調査、記録の仕方などが具体的で分かりやすくまとめられており、学習への配慮が行き届いていると思う。

また、6年生「大地のつくりと変化」ジオパークのページでは西予

市の写真が掲載されている。他の学年においても愛媛県内の題材が数多く写真掲載されている。児童が身近な題材から興味関心を持って意欲的に学習に取り組むことができ、主体的に問題解決しようとする態度が養われるよう配慮されており、適切であると思う。

以上の点から、原案に賛成する旨述べる。

次に外国語について、光村図書が提案されている。

光村図書は内容が児童の発達段階に適応しており、分かりやすく、指導すべき分量も適切であると思う。

また、写真や挿絵が数多く採用されており、児童は楽しく学習に取り組む理解にもつながると思われる。指導内容も丁寧に記述され、学習場面での活用の際には、児童にも教師にとっても、分かりやすい。

各単元に「Smile Talk」のテーマ例が示されており、既習表現を活用して対話を行い、基礎的な技能が身につくように、配慮が行き届いている。

以上の点から、原案に賛成する旨述べる。

次に道徳について、学研が提案されている。

学研は文章が簡潔に処理されており、読みやすく分かりやすい。

本文の内容にあった挿絵や写真も充実していると思う。そして、教材によっては、内容理解に役立つ、適切な脚注があり、児童の思考が進み意欲的に学習に取り組めるよう配慮されている。

教材とつなげて考えを深める「心のパスポート」のページや道徳の学び方を提案している「考えよう」のページが設けられており、問題解決にいたるまでの学習の手順が具体的で充実している。

また、各学年の表紙を開くと目に入る写真と言葉は、生き方について、生きることについてなど、いろいろと思いをはせるもので魅力を感じた。

以上の点から、原案に賛成する旨述べる。

酒井委員

社会科、地図、算数、図画工作において、提案されている教科書について意見を述べたい。

まず、社会科は東京書籍が提案されている。

東京書籍では、4年生の単元「きょう土の伝統・文化と先人たち」で、児童に身近な愛媛県の東・中・南予の地域教材が取り上げられ、児童が興味・関心をもって学習に取り組むことができると考えられる。また、同単元には、宇和町の開明学校や明浜町の牛鬼の写真が掲載されており、児童がふるさと・西予市に対して誇りや愛着をもちながら意欲的に学習に取り組めるものと考えられる。さらには、副読本「せ

いよのくらし」とリンクさせた児童の主体的な学習活動も可能であると考えられる。

5・6年生では、分冊されており軽さと使いやすさはもちろん、年度途中でも新鮮な気持ちで学習に臨むことができるよう配慮されていると思う。

以上の点から、東京書籍の教科書に賛成したい旨述べる。

次に、地図は帝国書院が提案されている。

帝国書院では、巻頭の「地図のやくそく」「地図帳の使い方」において、地図活用の基本が大変分かりやすく、しかも丁寧に示されており、地図に最初に出会う3年生の児童にとって、興味・関心をもちながら楽しく、意欲的に学習できるよう配慮されていると思う。

また、「トライ」や「地図マスターへの道」のコーナーが設けられ、地図活用に関する問いや各学年の社会科の学習指導要領に示された目標・内容に照らした問いなど幅広く提示されており、児童が獲得した情報を的確に処理する技能を習得できると考えられる。

防災マップづくりに関するページが設けてあり、社会科だけでなく総合的な学習の時間等での発展学習の資料としても活用できるものと考えられる。

以上の点から、帝国書院の教科書に賛成したい旨述べる。

次に、算数は、啓林館が提案されている。

啓林館の教科書は、新しい単元に入る前に「じゅんび」のページを設け、児童が既習事項の確認をしたり、これから学習することのめあてを確認したりできるだけだけでなく、教師が児童の理解やつまずきの実態などを把握できるよう配慮されていると思う。写真や絵・図等も身近な生活の場面を思い起こすものが効果的に取り上げられており、児童が意欲的に学習に取り組めるものとする。

また、「学びのサポート」のように児童の興味・関心に応じて、自主的に取り組むページを設けたり、「数学へのとびら」のように既習事項の確認ができる問題や中学校の学習の素地となる内容を取り上げたりするなど、様々な工夫がなされていると思う。

以上の点から、啓林館の教科書に賛成したい旨述べる。

最後に、図画工作は開隆堂が提案されている。

開隆堂の教科書は、それぞれの学年の児童の発達段階に合わせた配慮がされており、人や地域とのつながりや歴史や文化、生活への学びへと発展しているところも評価できると考える。

また、道具の使い方や材料による表現の仕方が大変分かりやすく

提示され、プログラミングやSDG's等の内容も取り入れられ、多様な題材を児童の学習の流れに応じて適切に掲載していると思う。さらに、ICTの活用法も充実している。

以上の点から、開隆堂の教科書に賛成したい旨述べる。

教育長 それぞれの委員より意見をいただいたが、全体を通して他の意見について求める旨述べる。

全委員 特になし。

教育長 採択に移る旨諮る。

全委員 異議ない旨答える。

教育長 採決方法について、教科書ごとに採決するか、全教科一括の採決とするのかを諮る。

梅川委員 他の意見もなかったため、一括での採決で良い旨答える。

その他委員 異議ない旨答える。

教育長 一括で採決する旨を告げ、原案について賛成の委員の挙手を求める。

全委員 全員挙手する。

教育長 挙手全員であるため、原案とおりの可決決定する旨宣する。
暫時休憩し、午後3時40分再開する旨宣する。

【暫時休憩】

教育長 午後3時40分再開を宣する。

3 会議録の承認

教育長 令和5年第7回教育委員会定例会会議録について意見を求める。

全委員 特になし。

教育長 令和5年第7回教育委員会定例会会議録の承認について諮る。

全委員 異議ない旨答える。

教育長 令和5年第7回教育委員会定例会会議録を承認する旨宣する。

4 行事報告及び行事予定について

教育長 今年度の全国中学校総合体育大会は四国各地で開催され、8月18・19日に高知で行われた相撲選手権大会では、野村中学校が団体3位に入賞した旨報告する。

9月行事予定について事務局の報告を求める。

教育総務課長 9月行事予定について説明する。併せて令和5年第9回教育委員会定例会の日程について、9月26日(火)午後3時から開催する旨提案する。

教育長 9月行事予定について意見を求める。

梅川委員 市内小中学校で運動会が行われるが教育委員としての対応につ

- 学校教育課長 運動会の日程については各校バラバラとなっている。日程調整も難しいところもあり、委員各位に直接、来賓案内が届いた場合は委員の判断にて対応願いたい旨答える。
- 兵頭委員 運動会の開催時間はコロナ禍では半日開催だったが、今後1日開催に戻るのか開催日程について問う。
- 教育長 学校長が判断していくことになるが、コロナ禍で経験したことを踏まえ判断していくこととなると思う旨答える。
- 教育長 令和5年第9回教育委員会定例会の開催日程について意見を求める。
- 全委員 特になし。
- 教育長 令和5年第9回教育委員会定例会を9月26日（火）午後3時から開催する旨宣する。
- 5 その他
- 教育長 その他の件について意見及び報告を求める。
- 全委員 特になし。
- 事務局 特になし。
- 6 閉会
- 教育長 午後4時10分閉会を宣する。

議事録署名

以上、令和5年第8回西予市教育委員会定例会の顛末を記録して相違ないことを証明する。

令和5年9月26日

教育長

松川 伸二

教育委員

梅川 俊一

教育委員

木下 弘規

教育委員

酒井 史朗

教育委員

兵頭 美和